



THE ROTARY CLUB OF HANNO

飯能ロータリークラブ

五周年誌



四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

天覽山の由来

この山を天覽山と呼ぶのは明治十六年四月この地に近衛諸兵村統演習が行われしに當つて明治天皇は願従と率いてこの山にお登りになり親しく戦況を之覽になられたのであるがその折山頂のお野文所にお着きになり開口一番「ああよい景色」と仰せられた。天覽山の名はこのとき始まる。天覽山はその西方山地から飛石のようになり高された二山を名刺能仁寺の背景となす山である。愛宕山後羅漢山と呼ばれた古い頃から飯能の令に親しまれてきた山頂近く若石飛出と鏡岩獅子岩など趣軒面白く頂上からの展望はまた格別である。同県平野村父の山々が遠く望み、雲峯秀峰主山に指關の間に聳えまた山内には文殊が天の頂上の行幸記念碑を給のとき木の根元が紅葉寺十六羅漢寺雲峯と鏡武軍の碑もまた中夜の羅仁寺は柳土武人を建てる寺と中山氏黒田氏等歴代基碑が林立すも。天覽山は天正十二年井持定名勝とされた。この山崎玉系並下の名勝と指定保護す。靈初々もまた天覽山は健全な憩いの場として昔も徳も場として広く愛されてい

飯能ロータリークラブ

天覽山

天覽山 飯能河原

崎玉界

目 次

五周年誌の発刊を祝して……会長 土肥無二三	3
わたくしたちの郷土	7
バストガバナー……神守源一郎(創立時のガバナー)	10
お祝いのことば……広沢 輝雄	12
特別代表……清水 逸平	13
創立当時……繁田 正一	14
五周年を迎えて……初代会長 平岡 文夫	15
五周年を迎えて……二代会長 小林 貞治	17
ロータリーの想出……三代会長 双木 卯之助	18
五周年誌発刊に際して……四代会長 新井 清平	19
創立五周年を迎えて……五代会長 小川 泰	20
五周年に当り幹事連の裏話……出席幹事 二代 浅見瀧治郎他	30
年譜 第1期～第5期	43
創立当時の会員表	49
会計報告	50
あとがき	52



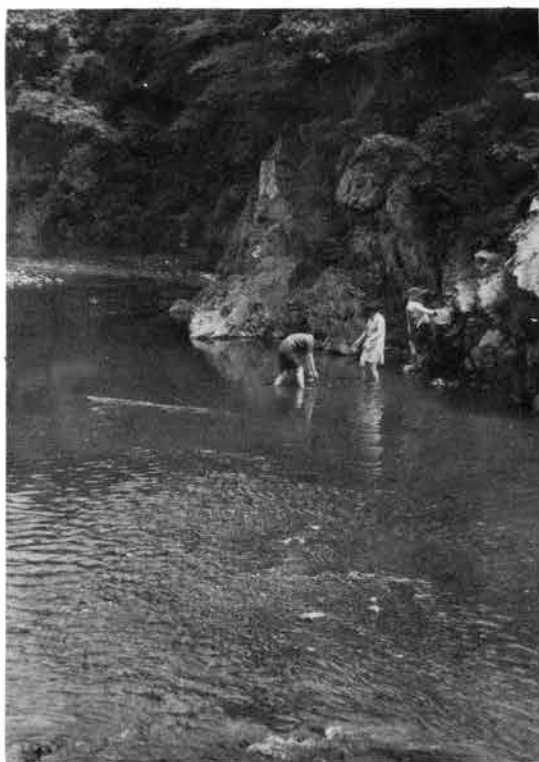
五周年誌の発刊を祝して

会長 土肥無二三

当クラブ発足以来茲に満5年の歳月を閲して5周年記念誌を発刊する運びになりましたが、5代に亘る歴代会長並に幹事、理事、各委員長、会員が一丸となって、今日の当クラブの立派な成績を取められた御功績に対し深く敬意を表するものであります。

記念誌は5年に渉る輝かしい姿を記録したものであります。クラブの足跡であると共に今後の導きとなす事も非常に有意義な行事だと喜びに絶えない次第であります。

茲に編輯に当られた委員各位の御苦勞に対して深く感謝の意を表し、発刊の祝いの言葉と致します。



江戸え西川材を運んだ名栗川



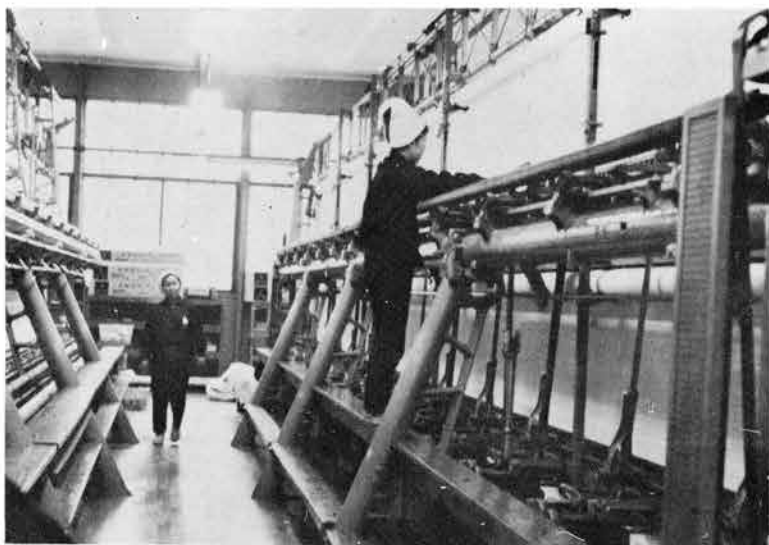
西川的美林



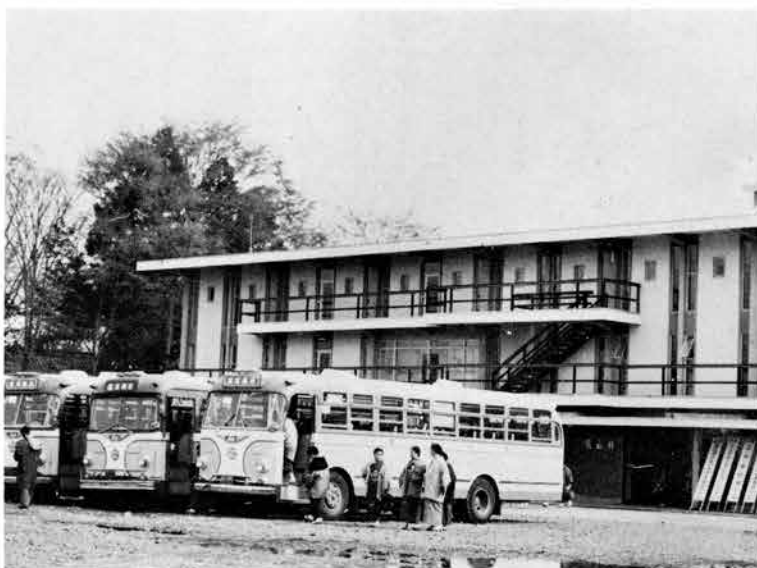
天覧山より望む飯能市街



高麗王廟のある聖天院



織物工場風景



観光のポイント国民宿舎覧山荘

わたくしたちの郷土

かぎりなき武蔵野を東に、秩父山地を西に背負って、名栗、高麗、の二川に生活の資を仰いだ先住民族の遺跡が各地に散在するのがこゝ、飯能の地である。

大和民族の移住、加えて元正天皇、霊亀2年高麗民族の渡来により、新らしい大陸文化がもたらされ、産業に、農耕に勝れた変化をあたえられ、特に絹織物はそれ以来、当地の主産業となった。

鎌倉時代に至って荘園の発生となり、武蔵武人の中山氏の館が置かれ、その治領下に育くまれた。

徳川氏の江戸幕府が開かれるや、地の利を利して西川村の搬出盛んに行われ、江戸の繁栄の一端をになった。よって植林も全国にさきがけて、逸速く行われ、中山宿と飯能に市日が立ち、高麗宿に代官所が設置され、飯能焼、石灰焼等の産業が興り、谷口集落から、ようやく宿場の存在となった

明治に至り飯能、久下分、真能寺の三村合せて飯能町となる。文明開化の波は名栗川の水運を鉄道馬車に換えて、入間川、川越、そ

して大宮、上尾まで連絡した。大正元年飯能にも電気の灯が点るに及んで、郷土の先人達が相計り、その労苦が実って武蔵野鉄道の開通を見、文字通り当地方の夜明けとなった。時に大正4年である。

昭和に入り、武蔵野鉄道の電化、同線の吾野までの延長、八高線の開通、さらに川越線が通じ、上水道が完成された。南高麗、加治、精明と昭和18年合併、29年市制執行、後吾野東吾野、原市場をも含め現在の飯能市となる。一方高麗、高麗川、高萩の三村相合して日高町となり、名栗村をふくめて飯能地方は構成されている。

織物と木材の街飯能も時代の移り変りとともに、金属電子工業を始め化学工業等の新産業が続々と導入され、一方東京へ一時間という地理的条件にも恵まれ、商業方面も格段の進歩を見、昭和28年の商工会議所開設と合まって、今日の繁栄を見る事が出来た。

西武鉄道の秩父延長が実現し、国道299号線の決定をみる等幸にして今後も当地方の益々発展を望まれている。

認 証 式





認証式



バストガバナー

神谷 源一郎

(創立時のガバナー)

飯能RCは私にとって忘れ難いRCである。それは私がガバナーになって初めて、ガバナーとしての仕事をした最初のRCだからである。

私がガバナーになったのは、生死にかゝる大手術をした直後で、かのレイクプラシッドから正にフラフラの状態で帰国して、スグ医者命令で、3週間の間涼しい山の湯でユックリ静養につとめ、漸く帰京したのが昭和39年7月21日のことで、その翌22日には飯能RCの創立総会があるとのことで引出された。

それ迄ズツとくもって涼しい日が続いていたのに、その日からカッと日が照りつけ、朝から26度もある暑い日であった。しかし私はかの悠久の天地となつかしい人間界との交錯を、美しい高雅な詩風で歌いあげた詩人蔵原伸二郎の故地を訪ねるのだという興奮で、自分のからだにとっての無理をこらえた。

会場は新築の商工会議所の3階で、その会場に入っていっても、誰れもガバナーである私を知らないし、私も亦誰れもわからないので、私は黙まってガバナーと白い紙の貼ってある設けの椅子にチョココンと座わった。一瞬皆キョトンとしたが、どうやらこれが新ガバナーらしいというので、ここで初めて、清水

逸平特別代表とかホストの杉山定太郎、武蔵RC会長さん等と挨拶を交わしたもんだった。そのとき出されたビールがなまぬるくて、私のからだが変わったせいでもあらうか、鰻井もバサバサしてえらくまづかったことを覚えていいる。新クラブの会長さんに蔵原伸二郎の詩集定本「岩魚」の発行者である平岡さん又初代幹事に斉藤さん以下35名とのことであったが、何か素朴な感じのいい、ウブなクラブで、これはいいクラブになるぞとそのとき思ったことであつた。

公式訪問は一年たった翌年の6月9日に行われたが、清水特別代表は勿論のこと、広沢輝雄分区代理も神妙に出席されて居た。そのときは会員はもう40名で、クラブ協議会にはその中38名の出席で大変に立派なことであつた。しかもその内容も甚だよく、この一年間にいろいろ勉強されたのであろう。なまじよその古いクラブよりもっと的を射た質問や、ロータリーの根本に触れる論議がかわされるのは、失礼ながらビックリもし又喜んだりもした。此方もツイツイ熱が入って、遂に例会も20分間も延長されるということになったが、尚且つ1人の脱落者もなかったということは洵にえらかったもんだと今でも思っている。

あれから早くも5年、年々のガバナーから承るところによると、飯能RCは益々いいクラブに成長されているようで、それをきくのは私にとって洵にいい気持だ。私の最初のRC、飯能よ、どうか愈々元気でやってくれと祈るばかりである。

社会奉仕の一頁





お祝いのことば

国際ロータリー第357地区
バストガバナー 広沢輝雄

飯能クラブ創立5周年まことにおめでとう存じます。創立当時私は埼玉県第4分区代理をいたしておりました、発会式次いで伝達式におうかがいいたしその当時のことがまざまざと目の前に浮んで来るのであります。創立に際しまして只今の入間クラブ、その当時の武蔵クラブからの数名の方がキーマンとなって誕生いたしましたのでありまして、もうロータリアンとして大へん慣れていらっしゃる方々が初めからおられたので難なくすべり出し、難なく漕ぎまわって現在全く立派なクラブに成長いたしましたのであります。

昨年私、ガバナー公式訪問の際に立派なクラブになられたのを拝見いたしました。そして初代会長平岡文夫さんには分区代理をやっていたとき、お忙しいのに本当によく一年間お世話下さったことに深い感謝を申し上げますと共に、平岡さんのお人柄がすっかり脳裡に結びついた次第であります。

又、第二代目会長の小林貞治さんには特別代表をお願いいたし、飯能クラブをスポンサーとして越生毛呂R.C.の創立を見たとであります。クラブ運営のリードやらチャーターナイトの準備のお世話をしておられるとうかがっております。

このクラブには一つの特色がございます。外人の方が会員としておられることであります。私の記憶ではこの地区には外人の会員は他には一人もおられない様に思っております。昨年当クラブへ参りました際、丁度母国へ一寸お帰りになる時で親しくお目にかかりました。只今又復帰されて学校教育を介して、奉仕されていらっしゃる聞いております。こういう方を介して大に国際親善が出来るのでこの点このクラブは大に恵まれているクラブと思います。

次第に充実して参り、他にない特色をもち5周年目に当りましてこゝらでレビューして見ていただきたいと思ひます。

貴クラブの御発展を祈って止みません。



特別代表

(現在狭山ロータリークラブ)

清水逸平

立派な業績を重ねられ又益々御発展される貴会がここに創立5周年を迎えられた事、誠に御目出度うございます。

つい先頃、御発会の様に思っていましたが早や5ヶ年の歳月が過ぎ去りました。この間を振り返ってみますと恥かしい事やら、又ばかばかしい事やら沢山あり会員の皆様に大変御迷惑をお掛け致したことと思えます。特に日高町を区域に入れました事については本部の事務組織の不足と郵便の遅延等により、又川越クラブの認証を得るなどと長い日時を要しましたこと等、私としては忘れることの出来ない生涯の恨事です。

よく言われる言葉ですが「禍を転じて福となす」日高区域のことも皆さんの御手で大飯能、大ロータリーの重大要素に仕上げて役立たせて下さる様願致します。この当時すでに40余人の入会希望者はそれぞれ御研究済にてロータリーの目的に又諸奉仕事業にどんどん推進され特別代表としての私が申し上げる事などほとんどなく、すくすくと成長され今日の大事績を築き上げられたのであります。

米国に生まれたロータリーが日本でなぜこんなに盛大になり、又ますますなりつつあるのは何の為だろう。「日本人は新しいもの好きだから」「アメリカかぶれだ」とこんな単純な事だけではこれだけ盛大になる筈はな

い。我民族精神に合っているからと私は言いたい。平和を愛し徳の奉仕を好む昔からの民族精神が世界大戦の敗戦による苦難を一度に背負い本心を失っていた時代の中より先覚者諸先輩によってこのロータリー運動が行なわれ進められて来たのだ。心につかむもの、たよるものを失っていた日本人によい宝をもたらしてくれ、今日多数の会員を得、又その活動が盛んになることは当然であると考えられます。

世界で一番ロータリー活動の旺盛の良識人が国を大切に隣人を慈しんで世界平和の絆を造る。これは日本人の使命だと思えます。私が言うまでもなく現在世界は共産と自由の二大陣営に割れています。これを結びつけてゆくのは増々世界の人の信用を増しているこれからの日本人より外にないと思う。私達1人1人のロータリー精神の諸運動は隣から隣へと解き、話し、助け合い人類、世界の平和運動に加わる事、たとえ小さくとも一つ一つこの希望に向って進み、かってカバナーの申された「友愛のかけはし」を共産圏まで輝く橋としてつなぎましょう。

5周年に当り飯能ロータリークラブの益々御発展と会員皆様の御健勝を祈り蕪辞を迄べて祝辞と致します。



創立当時

入間ロータリークラブ
繁 田 正 一

新しくロータリークラブを設立することは、その地方がロータリーを欲しているという気持ちを示すまで待つというのはよくない。早くクラブを結成すれば、する程クラブの為に又その地方の為によい結果となるのである。ロータリアンは与へる為にロータリーを拡大するのであって、それによって自分が、得をするというものではない。ロータリーを作らないよりは、作ってみてそれを指導発展させるのがロータリアンなのであり、あまりためらってはいけない。

と云われて当時の武蔵ロータリークラブでは、飯能クラブ設立の気運が高まり、拡大委員会を設けることになった。当時会員であった小林貞治君、平岡文夫君も勿論委員となり特別代表は清水逸平君が任命された。その補佐役として私がこれに当り、活動が開始されたのである。

地元には会員である小林・平岡両君が居り、幸い友人も多いので、その家庭を訪問してロータリーの大要を説明し協力をお願いして次第に設立気運がたかまってきた。

先づ最初に問題になったのは、地域分割で武蔵RCから飯能の分割決議は問題ないとして、うっかりしたのは日高町が川越クラブの地域内に入っていることであった。当時の分区分代理であり後にガバナーになられた、広沢

輝雄先生にお願いして川越クラブでも地域分割の決議をしていたら、RIに届け出をした、その手続きの関係で、創立総会が終了したあともなかなか承認されず、ずい分心配したのも今では思い出の一コマである。何しろ新クラブ設立は誰も未経験のことなので、いろいろと手続上の不備が多く、パストガバナーの先生方からも、おごとやら御注意を受けヒヤヒヤのし通しだったので、承認された報告を受けた時は、ホットして肩の重荷をおろした感じで本当に嬉しかったものである。

新クラブはどことも同じだが、初は、ロータリー用語がむづかしく何を聞いてもサッパリわからず、運営や提出書類でも面喰うことが多いものだが、その点5年間のキャリアのある平岡・小林両君が初代・二代の会長として指導に当たっていたので、安心していられた。

その後も順調に発展され既に5年たった今日、会員も50名に達し、その上飯能クラブがスポンサークラブとなり、小林特別代表によって見事に、越生毛呂クラブを新設されたことは、拡大の実践であり、敬意と祝意をおしまないものである。

まったく時の流れは早いものである。



5周年を迎へて

初代会長

平岡文夫

(第357地区世界社会奉仕委員長)

飯能ロータリークラブが、昭和39年7月22日、飯能商工会館ホールで、創立総会を開いて以来、こゝに5周年を迎へ、この間順調に発展し、会員相互の親睦の上に、飯能地方の地域社会への社会奉仕に貢献して参りましたことは、誠に御同慶にたえないことであります。

この時にあたって、創立当初をふりかへてみますと、チャーターメンバー40名でありまして、役員は、副会長に、双木卯之助氏、幹事齋藤承吉氏、S・A・A小川郁次郎氏、理事に、新井清平氏、小林貞治氏、武久宗吉氏、武居藤吉氏、荒川由吉氏の顔ぶれでした。私が、飯能にロータリークラブ結成を決心しました動機を申したすと、第一に、当時拾年来飯能市はとかく、もめ事が多く、それと云うのも、当地方は、三方、山にかこまれているせいか、人情は極めてこまやかなのに、お互に小さくかたまって、派をなし、ともすると、閉鎖的な風潮が多かったので、こゝに、国際社会につながるロータリークラブを結成し、有志の方々の親睦をはかると共に、開放的な明朗な風潮を当地方に流入し、精神的な心のつながりを強め、明るい、和やかな地域社会にしようとしたからに他なりません。それに

丁度その頃、武蔵クラブ(現在入間クラブ)も拡大の時機にあたり、更に、飯能商工会議所の商工会館も落成しましたので、この記念もかねて、飯能ロータリークラブの結成にふみきった次第です。そこで、副会頭の双木、齋藤両氏とはからい、商工会議所を中心として、有志に呼びかけましたところ、私の意とするとともに積極的に応じて下さったチャーターメンバーの方々の御協力の下に、芽出度く誕生した次第であります。その節、飯能ロータリークラブの区域限界について飯能市、日高町と致した訳ですが、特に日高町を川越ロータリークラブから譲り受けましたので、認証手続きがかなり手間どりましたが、私は、日高町名栗村も、今は自治体が異っていても将来は当然一体になるべき地域社会であると思い、ロータリークラブが率先してその範を示したつもりでありました。幸い両区域から立派な会員が得られたことを、今更のように喜んでいる次第です。

昭和39年4月7日、桜花爛漫として咲きほこる天覧山下、飯能市立公会堂に、地区ガバナー始め、来賓の方々、会場全体にあふれんばかりの各地のロータリーアンを迎へて、厳粛の中に華やかに、とり行われた認証状伝達

式は、今でも目に浮んで参ります。式日は勿論のこと、それ迄の準備に、会員並びに会員御夫人方の御労苦は大変なものでした。

それにつけましても、5周年にあたって、もう一度、初心にかへり、ロータリーの今後の行くべき道を考へてみたいものです。

ロータリーは、地域社会を基盤として成り立っているのですから、飯能市、日高町、名栗村から遊離してしまつては、意味がありません。ロータリーの会員丈固つて、閉鎖的になつたり、独善になつたりしてはならないと想います。「知り合いを拡めて行くこと」(綱領第一)は、外部丈でなく、地域社会内部にも行わべきと思ひます。ですから、積極的に、市内各団体と接触し、生々流転する地域社会の諸問題を、共に語らい、共に悩み、その解決に奉仕することが必要であり、更に有為な人の入会に広く門戸を開いておく度量がなければなりません。我々ロータリークラブの生命の糧道は、地域社会にあることを深く認識し明るい、平和な、豊かな社会の建設に努力しなければなりません。その心が、ひいては世界社会奉仕になり、国際平和につながるものと存じます。

斯くして、飯能ロータリークラブは、5周

年を契機として、更に深く、更に広く、そして更に若々しく、発展することを信じて居ります。

最後に、創立にあたって御尽力戴いた神守源一郎パストガバナー、清瀬二郎地区拡大委員、広沢輝雄直前ガバナー、清水逸平特別代表始め武蔵ロータリークラブの方々、とりわけ繁田正一地区委員に、衷心より感謝申し上げます。それに5年間ロータリーを育て、きた代々の会長幹事並び役員の方々、メンバーの皆様御労苦を偲び併せて、今後の御健康と御活躍を期待して居ります。尚、途中御都合で、やむなく退会された方々の弥栄と、なくなられた方の御冥福を祈つて御挨拶と致します。



五周年を迎えて

二代会長
小林 貞 治

月日の経つのは早いもので飯能ロータリークラブが創立以来5周年を迎えここに記念誌を発行する運びとなりまして誠に御目出度次第です心から御喜び申し上げます。私も二代目会長として平岡さんの後を引受け微力ながら其の責を果してまいり。また前の会長さんが御立派な方であったのとクラブも新しいので後継も亦大変でありました。而し少しでも前進しよいクラブになる様及ばずながらも努力しました。ロータリーとは何か奉仕の理念とはどうすればよいか出席はどうして成績が上がるかそして友愛はどうして生むか考へればいろいろ限りがありません。そしてそれぞれのルールがあるのでこれらをよく消化し真のロータリーアンとしてその目的を果すことが大切です。幸皆さんが熱心に勉強されだんだんと前進され会もなごやかになり集会が楽しくなりましたことは御喜の至りです。そして内部拡充と外部拡大が最近殊に進られて居りますそこで私も拡大委員長を仰付られ之につとめてまいりました。幸い内部も充実し尚外部に越生毛呂ロータリークラブの創立を見、本年4月15日に発会が行れたことは飯能クラブがホストとし誠に喜ぶ次第です以後順調に進んで居りますので現クラブとして又大きくは

国際ロータリーとしても大慶の至りです。これにより飯能クラブも立派に成人した現れであり又今日迄皆さんが非常に御熱心であられた賜と信じますと共に又責任も大きいこと、存じます。今やロータリークラブは日に月に進歩発展し世界146ヶ国とクラブ数 13,800クラブ会員数654,500人と聞いて居ります。実に他に見ないすばらしい発展の奉仕団体であります。その内でも日本は最も上位にあります。如何にロータリー精神に徹し文化の香り高いものが伺れます。まだまだロータリークラブは限りない発展することでしょう。私共会員は大いに期待し喜びそして其の使命を全しましょう。最後に当クラブの益々発展と会員皆さんの御多幸を祈念いたします。



ロータリーの想出

三代会長 双木 卯之助

10数年前当時の飯能商工会議所会頭故平岡良藏氏から通知があり、埼銀飯能支店に集まりましたところ、大宮の松本様と記憶しておりますが、その方からロータリーについてお話があり、是非飯能にもクラブを結成するようお勧めがありました。然しロータリーは私共に身近なものでないよう思われたので、御話を伺っただけでした。その数年后武蔵ロータリークラブが創立され、飯能からも平岡様、小林様、横川様、故佐野作次郎様等が参加されたようでした。

その後10年近くたち、飯能にもロータリークラブ結成の機運が到来し、武蔵クラブの御指導により30数名の会員で当クラブが創立されました。当時の分区代理はその后ガバナーをされた広沢先生で、拡大委員長は武蔵クラブの清水様でした。又武蔵クラブの繁田様には格別のお世話になりました。初代会長は平岡様で、私は副会長に選ばれ、最初の1年は他クラブ見学、公式訪問並びに認証式の準備と実施で慌だしく夢中のうちに過ぎてしまいました。

慣例によりますと。副会長は次年度の会長に就任するようで、二代目会長は副会長である私にとのことでしたが、2年間も正面を向いて食事をするのはとてもやりきれず、何とか他の方を選んでと申入れたところ、幸い武

蔵クラブ（現入間）の会長をされた小林様よりご快諾あり、この問題も事なくすみました。併しその翌年は私が会長を引受けざるを得なくなり、その結果当クラブは副会長が隔年で会長に就任するという変則的な慣例を作ってしまった。この点会員の皆様に深くお詫び申し上げます。

私の時のR・I会長の方針は、「よりよい世界を」ということであり、ガバナーは温厚庶民的な松方三郎氏でした。私は会長として、当クラブの例会を楽しく行いたい、それについては開会30分前に集合し、開会まで色々話し合い、より一層親交を深め、互に理解しあうよう努めたいと計画した処、会員の協力を得て幾分か実行でき感謝して居ります。又新会員9名を迎えたことは望外の喜びであり、前島出席委員長のお骨折りでクラブ創立以来始めて100%出席が実現し、而も5ヶ月間続いた時には万才を叫びたい心地がしました。

私は不敏でありましたが、幹事の吉島さんをはじめ各会員の御支援を得て、ともかくも無事会長の任務を終らせて頂いた事は私の一生忘れられないことの一つで、深く心に残ることと思います。



五周年誌 発刊に際して

四代会長
新井 清平

今回五周年記念誌を発刊する運びとなり、こゝに思い出をと依頼をうけて、筆をとったのであるが、先づ第一に358地区より357地区に分かれて始めての会長であるということが浮かんで参ります。

三代に涉って続いた358地区であります。埼玉千葉と手を握っての分離であった訳ですが地区の変更はまた何かと気分的に目新しいものが感ぜられます。会場も商工会議所から埼玉銀行へと変りすべてが新発足の時のような気分にかられました。地区大会も分離後の第一回が千葉の館山であり意義深い感銘をうけ会長の職にあることの責任とほこりを感じたものであります。

当クラブも歴代会長幹事の御骨折りとまたパストガヴァナー各氏の御指導のよろしきを得てロータリー精神の把握に精進して来たものであります。幸い任期中役員各位会員の皆さんの格別なる御協力を得て今まで築きあげて来た基盤をもとにして郷土色に満ちたクラブの建設に会場の雰囲気と各委員会の活動を御願したのですが、ふりかえってみて前進がみられたものと信じて居ります。

またクラブが成人してくると隣接地区に拡大するためにガヴァナーからの命をうけてク

ラブ内に拡大委員会をつくり、次期役員の方にバトンタッチをしたのですが、幸い小林拡大委員長以下委員の皆さんの御努力によって隣接越生毛呂に新クラブが誕生出来たことは忘れられない思い出の一つになると思います。

一年の任期は長いようで短いものです。あれもこれもと考へている内に過ぎてしまい、苦しいこと楽しいことなど書きつらぬれば数限りないことですが、思い出も思うようにまかせず一つ二つを書きつゝこの責を果させて載きました。

新会員の方々も年々その数を増して参りまして一段とクラブの輪廓も出来上がった今日愈々今後の発展を祈るものです。



創立5周年を迎えて

五代会長 小川 泰

飯能ロータリークラブが武蔵クラブ（現在の入間）をホストクラブとして創立されて早くも満5周年を迎える事が出来ました。誠に喜ばしい事です。三代双木会長の副会長を勤めた関係で五代会長を引受けることになり幾多の業績と発展を致した優れた諸先輩会長のあと浅学非才の私しか引受け、きずつける様な事があつては会員の皆様に申訳ないと危惧を抱いて居りましたが幸い荒井幹事、委員長並に会員各位のご支援と役員のチームワークもよくR I 東ヶ崎会長のメッセージ「参加し敢行しよう」に添って年度内の大行事川越市に開催の第357地区年次大会も準ホストとして協力成功裡に無事終了。内部拡大も熱意ある有力な新会員を目標以上の多数増強を得、外部拡大では小林特別代表によって越生毛呂クラブの誕生を見、すでに国際ロータリーから加盟認証され明春には伝達式を挙行政す運びにあいなって居ります。ロータリー財団の寄附金も会員のご協力で200%達成致す等年度内計画の進展出来ました事は会員一致協力ご支援の賜と感謝の外ありません。

尚本年度はガバナーに広沢先生、第4分区代理に平岡殿を戴いて総べてが身近で大変気軽に御教授御指導を受けた事は誠に幸運で感

激致して居ります。特に会長任期中にハワイ開催の国際ロータリー年次大会へ出席日本人で初めてのR I 東ヶ崎会長のもとで国歌君ヶ代斉唱ソング奉仕の理想を高らかに合唱して日本民族昂揚の機会に恵まれた事は終生忘れることのない思い出です。私はロータリー精神に会長を引受けて、つくづく感銘致しました実行力強く善意と人の和で不可能と思うことも可能にする。この団結は言葉にあらわすことの出来ない美徳ではないでしょうか。今後飯能ロータリークラブの益々発展と飯能地方地域社会の為に大いに活躍せらるゝ事を心から祈念して5周年誌へ贈るご挨拶と致します。

五周年に当り

幹事連の裏話

出席監事 二代 浅見 瀧治郎
三代 吉島 力良
四代 小川 郁次郎
五代 荒井 栄
現幹事 井上 太平

司会 本日はお忙しい処御参集載きましてこれから五周年誌を発行するに当って思ひ出話をして戴く訳ですが、今席に初代幹事の齊藤承吉さんまた三代に涉って事務をやってもらいました西久保蔵六さんが見えませんが、とにかく皆さんの御苦勞話を遠慮なくお願いしたいと思います。話しの順序で先ず創立基礎時代といまじょうか、うぶ声をあげたクラブ出産当時の思い出をお願いします。

A それでは私から口火を切りましょう。今司会者からお話がありました通り齊藤さんがおられませんが、創立当時のことがはっきり分らないのですが、とにかく記憶力をふってみますと(笑)、38年の後半からぼつぼつ親クラブの入間から拡大委員の方が来て話しが始まり、幸いクラブで平岡さん小林さんが既に入間(当時武蔵)の会員として入っておられたのでとにかく会議所を中心にして会員を呼びかけた所、62名中33名の方々の返事を得ましたのでこれはどうやら形が出来るといふことで、39年7月22日に創立総会をやれる運びになりました。この間当時分代理の広沢先生、また特に拡大委員の繁田さんにはほんとうにお世話になった訳ですが、その御熱心さにはこちらがダダダとなつたほどで

す。自宅までわざわざ来られてロータリーについてお話しを戴いたことにはびっくり致しました。

司会 そうでしたね。ロータリーがどんなものかはっきりしない内に始まったということでしょうかね。さあ続けて下さい…………。

A そうですそうです。話しが前後しますがガヴァナーの事務所へ連絡に行った処、さぞかし立派な所かと思つていたのにあまり簡単な事務所なのでびっくりし、また今ではそうでもないのですが、当時ガヴァナーとしては年間二三百万もの自費を出しているということで、これまた違った意味でびっくりしました。

B 神守ガヴァナーは何だか当時我々には神がかりのような(笑)印象でしたが、かへって創立当時としてはよかつたのではないかと思いますね。いろいろ御指導をうけたことは今でも忘れません。

司会 こゝでチャーターについて話してみましよう。

A チャーターではどの位費用がかかるのか、ふところのこともあるのであちこちの先輩のクラブのチャーターに手分けで出席し、平均豪華なのが多いのにびっくりし、百万位であ

げること骨を折った訳ですが、幸い予算の点については若干お釣りが出た程度でおさまりましたが、これには平岡さんの蔭の御協力が大変だったですね。当日には工場を解放して見学させてもらい、また記念品には一段と奉仕してもらって当時としてはいい土産が出るという噂で予定より申し込みが殺到した……(笑)

E 準備には会員の方が当然のことですがよくやりました。プログラムが案外よく出来たとほめられてうれしくなったり、また重なりますが観光の計画も好評でしたね。

D しかし会場が狭くて一寸弱りましたよ。地下倉庫がほこりだらけでいやいや閉口しました。それと奥方連中の服装で(笑)大変議論百出しましたが、とにかく一線を画したことはよかったですよ。

司会 チャーターも本当によくやったと思いますが皆さんあまり夢中になって全員の記念写真がないのが残念です。

C まだありますよ……バナーバナー……これも平岡さんの所で図案をいくつかつくってもらってきめました。それと大変だったことは区域の問題で隣接クラブとの話し合いがおくれチャーターが意外にのびたことです。しかしボーイスカウトの方々にはよく協力してもらいましたね。感謝しております。

司会 とにかくチャーターが終って一つのケジメとなったと思いますが、現在メンバーとして残ってられる方はもう26・7名目で5年も経過すると感慨深いものがあります。さあこれからエンジンがか、って本格的に活動する訳ですが……。

B まあチャーターが終ってクラブの形は出

来た訳ですが、まだまだロータリーということにはチンプンカンプンでどうやってよいのか夢中ということが当時としては当てはまる言葉で、何としても和気あいあいの中に分かってもらおうと、2年目は第1回の例会を東雲亭でやり出足に調子をつけてみた。何んとしても会員の方が例会に出てもらわなければだめなので出席に大部力を入れてみましたが色々文句が出てほどほど困りました。全く1・2年で立派なクラブになるなんてことは望めないことで、やかましいはかりにかけると2年目で脱落する人が多かったのではないでしょうかね……。

C そうですね。出席することが実際第一条件で出席表をつくってそれぞれ記入してもらうことは大変だなと思いました。

司会 何かフォーラムでありましたね。……

B そうそう……。深谷であったときに中村米平さんの話しが頭から湯気を立て、の熱心さに神がかり(笑)な所を感じました。飯能にも来てもらって色々指導してもらいましたが忘れられない人ですね。そこで感ずることは年齢の差ですが、これは飯能だけではないかも知れませんが何かクラブのギャップのような……。当時はR Iからくる連絡が英文でくるので通訳してやることに向う鉢巻(笑)今から思えばつらかったです。

C 会報を発行するというので卓話はテーブルレコーダーを自費で買ってとり、やっと月報で出したのですがガヴァナーからは出来れば旬報乃至週報にしろといはれ全く編集に気がつかれました。今では週報になったのですがほんとによかったと思います。

D 卓話には骨を折りますね……。プロ

グラムで予定を樹てろと指導されますが、何しろ狭い土地で先生を見つけるのに一苦労(笑)とうとう当番が責任をもってやることになりました。

司会 いろいろ御苦労話しとクラブの形づくりがどうやら出来ました処で、これからは一息いれて次の基礎確立時代といましようか続いてお話しを願いましょう。

E 先にも話しが出ましたがR I からくる便りが英文で千葉埼玉を分離して新たに357地区にするという連絡或は区域限界に名栗村を入れることで定款を改正するなど苦労しました。

司会 それに役員の設定特に幹事S A A がおそいと色々クラブの運営の方針をたてるのに骨が折れますね……………。

A 苦労は続きますが新会員選考のことでトラブルがあり、ガヴァナーの指導を仰ぐ始末また台所が火の車になって食事が思うようにのどを通らなかつたですよ。(笑)月額2,000円から3,000円に引揚げたのもこの当りでした。しかし楽しいこともありましたよ。出席が100%となり2月から6月まで維持しましたし、格別にうれしかったのは都市連合討論会の前に柏原ハストガヴァナーを招いて指導をうけた結果、討論会で見事な出来栄であると神守バストガヴァナーからほめられたことはうれしかったですね。

司会 そうでしたねあれはよかったですよ。鼻が特に高かったですね……………。

B そう、それにまだまだ、親睦旅行が始めて一泊で行はれ80%近い参加を得ましたし、また国際奉仕では米国夫人やチベット人を招いてパーティーをやったことなどや、すべて

がルールに乗りかゝって来たように思へて思ひ出が多く会場が会議所から埼銀に移る最後の例会等々淋しさの中にほんとうに基礎固めが着々と進んだことをうれしく思っています。

C 事務をやって戴いたきれいな人がいましたね。紅一点というところで何か清涼剤になっていたみたいで皆さん眼をつけていたのではないですか……………(笑)

D まあまあ幹事たるもの美人職員に素っ気なくすることですな(爆笑)

E それともう一つ会報が段々とあかぬけして来て今の週報の基礎をつくったことは編輯の方々に大変骨を折ってもらった結果で、特に会員の横顔を連載されたり敬意を表したいと思います。

司会 さあ会場が埼銀に移り、また358地区から分かれて357地区の第一歩という所で気分一新そこで一つ……………。

D そうですね。会場が変わったことでビジター席をためしにもうけてみたり、また年度のモットーを大きくかゝげなんとか会場の雰囲気をごやかにと心がけてみましたが、恰度事務も西久保さんが永いことおつくし戴いたのですがやめられて新人の佐藤さんが引きうけてくれ、これは専門にやってもらえることでほっとしました。また会員の方も先にも話しが出たように色々勉強されたことで、やっと無軌道電車が郷土色を生かして車輪をルールに乗せ、それぞれ肌でロータリーを感じるようになったことは学校でいへば着々と進級したということでしょうかね。

司会 何か出席のことでありましたね……………。

C う……………罰金制をもうけることをはかつ

たのですが反論をうけまして没でしたよ…。しかし150回記念に連続の方々を表彰しましたり本当に皆さんロータリーが身について来られたことをしみじみ感じました。

E 川越で地区大会がありましたが大変でしたね。あれをやれなどということになると飯能はバンクしてしまうのではないですかね、ハ…………。

司会 それと拡大をしろといはれ、びっくりしましたね。まあ越生毛呂にどうやらクラブの新設が認められましたが全くスポンサークラブになると大変なことですよ。親クラブの今更ながら御苦労が判かる気がします。

B 5年目でやっと会報が週報になりました。また掲示板をつくり皆さんに色々と利用してもらい、また他クラブからの連絡をその都度コピーで申し上げましたが、これは時間の節約になったようです。全般に涉って奉仕活動も段々と軌道に乗せられるようになって来ましたがまだ今後が大変なのではないでしょうか…………。

司会 大変長時間に涉って色々と御話しを有難う御座いました。まだまだ多くさんあると思いますが、時間も来ましたのでこの辺でお話しをまとめさせて戴きます。年々に一つ一つづくりがあるようです。第1年はクラブの形成のチャーターナイト。第2年は色々と基礎固め。第3年には大きなことで定款改正と地区の分割、それに全員100%出席、親睦旅行を始めてやったということ。第4年には357地区改正、会場の変更また事務の専門化等今後の発展の土台づくりが出来たこと。第5年には地区大会への協力、また新クラブの拡大当クラブより分区分代理の誕生と本当に夢のように過ぎた5年であったが要するに段々と飯能の郷土色にあふれたクラブがやっと形づくられたことが大きな収穫ではないかと思えます。

どうも皆さん御苦勞様でした。これで終わります。



ガバナー公式訪問



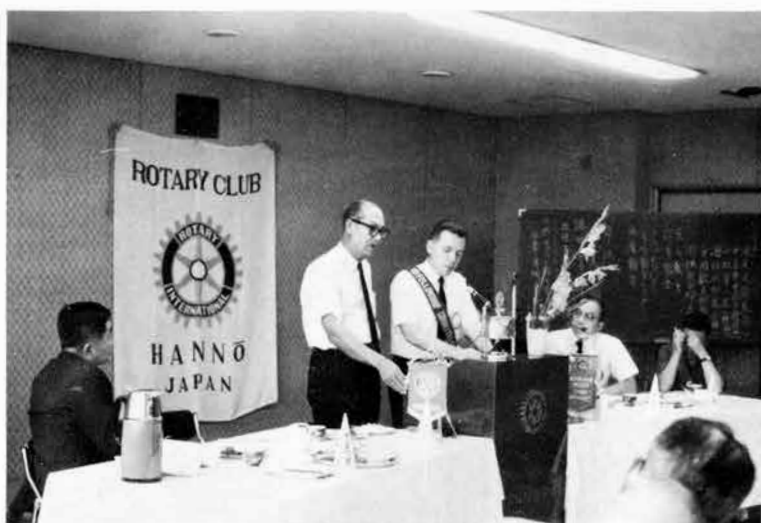
ガバナー公式訪問



例会風景



例会風景



卓語、ロクレメントザブリング
博士を迎えて



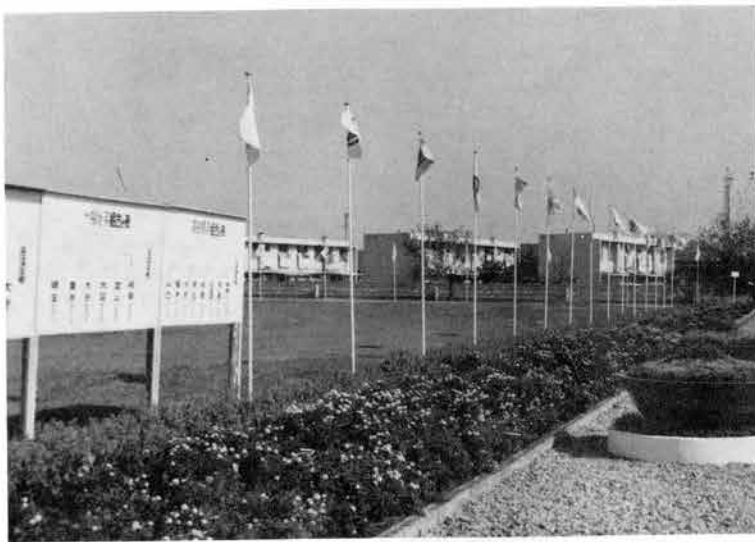
地域奉仕者を表彰



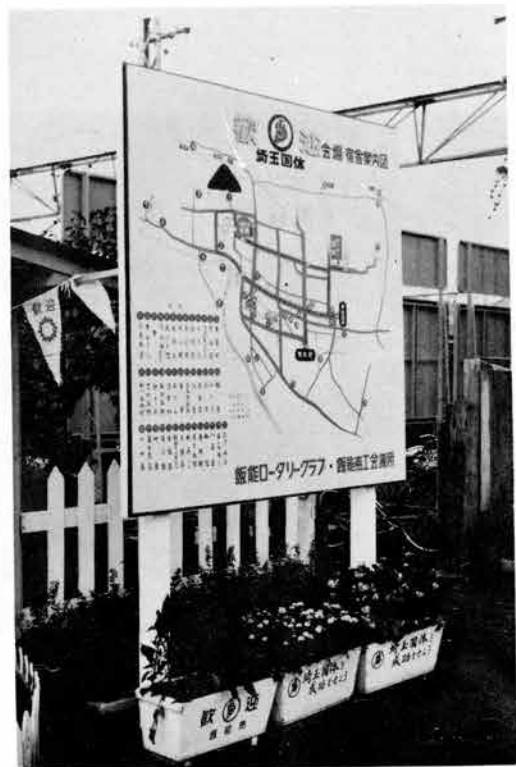
幹事さん一年間ご苦労様でした



親睦旅行の一コマ



埼玉国体に協力して



国体案内図



忘年家族会



クリスマスパーティ風景



親睦家族会



親睦家族会スナップ



芸能観賞会



親睦家族会月見の宴



国際親善の一ページ



親睦家族会月見の宴

第 1 期 (39.7~40.6)

Let Us Live Rotary ペットエンジェル R.I 会長

- | | |
|-----------|---|
| 39. 7. 22 | 飯能ロータリークラブ創立総会
来賓 ガバナー 神守 源一郎氏
分区代理 広沢 輝雄 氏
特別代表 清水 逸平 氏 |
| " 8. 8 | 第 358 地区研究会に出席 |
| " 11. 12 | 国際ロータリーより加盟承認された |
| " 12. 26 | クリスマスパーティ開催 於 レストラン サイトウ |
| 40. 1. 20 | 親睦家族会 於 東雲亭 |
| " 1. 27 | 高畑地区火災見舞金送る (福祉事務所に依託)
理事会 |
| " 2. 3 | 理事会 |
| " 2. 24 | 各委員会協議会 |
| " 3. 24 | 家族会 |
| " 4. 7 | 国際ロータリー加盟認証状伝達式 於 飯能市公会堂 |
| " 5. 12 | 理事会 |
| " 6. 2 | 理事会 |
| " 6. 16 | 埼玉県下英語弁論大会に助成金 |
| " 6. 30 | 次年度理事による理事会 |

第 2 期 (40.7~41.6)

Build For The Future ティンストラ R.I 会長

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 40. 7. 14 | 会員協議会 |
| " 7. 28 | ボーイスカウト大会に助成金贈る |
| " 8. 4 | 理事会 |
| " 9. 1 | 理事会 |
| " 10. 6 | 理事会 |
| " 11. 10 | 理事会、奥貫芳雄氏 (埼銀支店長) 転勤につき退会 |
| " 12. 1 | 加藤寿男氏入会
年末助け合い |

		福祉事務所 警察署 消防署 同仁学院
		第1小特殊学級 第1中特殊学級に
40.	12. 29	クリスマスパーティー 於 レストラン サイトウ
41.	1. 12	理事会
"	1. 26	親睦家族会 於 東雲亭
"	2. 2	国際ガンセンターへ寄付
"	3. 10	西部地区RCゴルフ大会
"	4. 1	神田邦武氏入会
"	5. 29	新卒就職者激励会に寄付
"	6. 8	ガバナー公式訪問 クラブ協議会
"	6. 22	例会をかねて懇親会 於 椿山荘 4号大風見舞金 (福祉事務所へ)

第 3 期 (41.7~42.6)

A Better World Through Rotary

エバンスR.I 会長

41.	7. 6	「100回例会」にあたり記念品(ネクタイピン)贈呈 新役員挨拶新方針披露
"	7. 20	クラブ協議会 千葉埼玉を第357地区に分割する旨R.Iより通知到着
"	7. 29	所沢市で「第4分区分会会長幹事会」
"	8. 31	会員大久保三男君逝去退会
"	9. 7	新会員小室太一君 財満君入会
"	10. 26	松方三郎ガバナー「公式訪問」クラブ協議会開催
"	11. 2	地区大会選挙人に双木会長、小林前会長を指名
"	11. 9	クラブ協議会開催
"	11. 17	「第358地区大会」ホテルオークラで開催次期ガバナーに 川名正義君指名
"		
"	11. 24	西武地区ゴルフ大会に飯能クラブ団体優勝
"	12. 14	新会員町田義晴君ジェイムズウイジイ君入会
"	12. 21	「歳末親善家族会」東雲亭に開催
"	12. 28	米軍将校夫人英語普及に感謝状
42.	1. 4	定款改正区域限界に「名栗村」加入 クラブ協議会開催
"	1. 12	「3クラブ合同例会兼賀詞交換会」を入間基地将校クラブに開催

- 1. 18 | クラブ討論会にバストガバナー柏原氏を講師として招へい
- " 1. 21 | 岩槻市に県下会長幹事会
- " 2. 22 | 松方ガバナー「ロータリー創立記念日」に卓話
- " 2. 25 | 「第4分区都市連合討論会」入間で開催
- " 2. 28 | クラブ創立以来始めて全員 100%出席達成
- " 3. 1 | 年次総会において新理事7名選任される新会員柴田直君入会
- " 3. 8 | 次年度役員委員役割表発表
- " 4. 5 | 新会員平沼保夫君入会、会員横瀬一郎君転勤退会
- " 5. 10 | 新会員溝口卓男君小堺実君入会
- " 5. 30 | 会員曾木正夫君転勤退会
- " 6. 13 | 秩父市に県下会長幹事会新会員宮田憲一君入会
- " 6. 16 | 「358地区協議会」ヒルトンホテルで開催
- " 6. 21 | 稲取温泉に新旧役員歓送迎会を兼ね親睦旅行
伊東国際C.C.でゴルフ会
- " 6. 28 | 最終例会につき「年次報告」チベット青年来訪歌と踊りを披露
会員田中鎮次君退会、2月より6月まで5ヶ月間全員 100%出席

第 4 期 (42.7~43.6)

Make Your Rotary Membership effective

ホッジスR.I.会長

- 42. 7. 26 | クラブ協議会
- " 9. 10 | リーダーシップフォーラム出席
- " 9. 13 | 敬老の日の祝い
- " 9. 27 | 新潟水害に見舞金送る
- " 10. 2 | 第358区大会出席
- " 10. 10 | 東村山ロータリークラブ認証式出席
- " 10. 11 | 幸の鐘 新井きよ氏表彰
- " 10. 12 | 第357区年次大会出席
- " 11. 2 | 全国身体障害者スポーツ大会に金一封
- " 11. 10 | 第4分区会長幹事会出席
- " 11. 12 | 小川ロータリークラブ認証式出席
- " 11. 15 | ガバナー公式訪問 第357区ガバナー川名正義氏、クラブ協議会
- " 12. 11 | ジョンソン基地夫人との親睦会

42. 12. 20 親睦クリスマスパーティー 於 東雲亭
 チャリテーショウ
 グバオ ブロークンシャイアー病院に寄付
 市福祉課へ歳末助け合い寄付
 体育館前フラワーポット寄贈
43. 1. 7 入間、狭山、飯能合同新年会
 " 2. 7 拡大委員会設置
 " 2. 27 第4分区 ゼネラルフォーラムに出席
 " 3. 5 インターシティミーティングに出席 会長、幹事
 " 3. 6 年次総会、江沢幸三氏入会
 " 4. 2 第4分区 会長幹事会
 " 4. 7 坂戸ロータリー認証式出席
 " 4. 14 寄居 " "
 小平 " "
 " 5. 8 平岡会員 次年度第4分区代理に就任
 " 5. 15 飯能高校 生徒に奨学金
 聖望 "
 " 5. 19 新就職者激励会に金一封
 " 5. 23 十勝沖地震に見舞金
 " 6. 5 手をつなぐ親の会へ寄附
 " 6. 19 親睦旅行会
 " 6. 26 クラブ協議会 午後6時より埼銀

第 5 期 (43.7~44.6)

Participate! 東ヶ崎 R. I. 会長

43. 7. 3 新年度発足懇親会
 " 7. 5 献血運動資金として保健所へ助成金
 " 7. 17 クラブ協議会
 " 7. 24 第4分区 会長幹事会 (東雲亭にて)
 " 7. 31 クラブ協議会
 " 8. 7 ガバナー公式訪問第357区ガバナー広沢輝雄氏
 少年野球大会へ助成金
 " 8. 18 リーダーシップフォーラム出席
 " 8. 21 工藤文二君表彰

43. 8. 21 } ボーイスカウト
 原町青少年育成会 }
 前田 " } 助成金送る
 一丁目 " }
 中山 }
- " 9. 25 定款並に細則の改正、臨時総会、財満勲氏退会
- " 10. 9 悪書追放箱の委嘱式
- " 10. 12 天覧山由来を述べた碑の除幕式
- " 18.19.20 第357区年次大会 全員出席 川越にて
43. 11. 16 会長、幹事会出席 浦和にて
- " 12. 11 クラブ協議会
- " 12. 18 クリスマス家族会 東雲亭にて開催
- " 12. 13 市福祉事務所に年末助け合いに
 飯能第1中特殊学級に
 飯能第1小 "
- 日高町老人学園に
 飯能消防署に
 原市場特殊学級に(小中)
- " 12. 25 紫田直君退会
 飯高レスリング選手激励会に金一封
44. 2. 8 インターアクト協議会出席
2. 10 飯能RC親睦ゴルフ会 東京ゴルフクラブ
- " 2. 19 インターシテイゼネラルフォーラムに出席 於東松山農協会館
- " 2. 25 西武地区RCゴルフ会 霞ヶ関カントリークラブ
- " 2. 27 第4分区 会長幹事会出席
- " 3. 5 年次総会
 新会員入会
 大野光三、品川誠三、松下克己、竹田久治、沢辺浩、吉田勇の諸氏
- " 3. 13 東京芝、麴町ロータリー認証式出席
- " 3. 20 東ヶ崎RI会長歓迎会出席
- " 4. 15 越生、毛呂ロータリークラブ創立
- " 4. 30 加藤寿男会員退会(転勤)
- " 5. 6 西武地区RCゴルフ会 武蔵カントリー
- " 5. 7 飯能高校、聖望高校生徒に奨学金送る
- " 5. 11 鴻巣ロータリー伝達式出席

- " 5. 14 | ハワイ大会出席者壮行会、水越昇君入会
- 44. 6. 4 | 新聞少年への記念品送る
- " 6. 10 | 地区協議会出席 於埼玉会館
- " 6. 11 | 飯高生徒夜間部読書費送る
- " 6. 12 | 埼銀新旧支店長歓送迎懇親ゴルフ会
- " 6. 15 | 福生ロータリー認証式出席
- " 6. 20 | 第4 分区会長幹事会
- " 6. 23 | 会員親睦旅行（浜名湖）
- " 6. 25 | 東飯能駅へ雨傘50本送る
- " 6. 28 | R I 事務総長 ジョージミーンズ夫妻の歓迎会出席

飯能ロータリークラブ会計報告

収入の部

科 目		期 間	今期予算額	中間収入額	差 引 額
			41/7~42/6	41/7~42/5	
入 会 金			168,000	268,800	100,800
	入 会 金		150,000	240,000	90,000
	R I 奨 学 金		18,000	28,800	10,800
会 費			2,064,000	2,113,000	49,000
	会 費		2,064,000	2,113,000	49,000
	臨 時 会 費				
寄 付 金			250,000	284,300	34,300
	ニ コ ニ コ 寄 金		200,000	284,300	84,300
	寄 付 金		50,000		△ 50,000
雑 入			80,000	69,800	△ 10,200
	登 録 料		80,000	69,800	△ 10,200
	雑 収 入				
繰 越 金				81,631	
	繰 越 金				
預 金 利 息				2,841	
	預 金 利 息				
合 計			2,562,000	2,820,372	

支出の部

科 目	期 間 金 額	今期予算額	中間支出額	差 引 額	
		41/7～42/6	41/7～42/5		
負 担 金		169,000	198,900	△ 29,900	
	本 部 分 担 金	92,880	91,800	1,080	国際ロータリー分担金
	地 区 "	36,120	65,100	△ 28,980	地区分担金
	地区大会 "	40,000	42,000	△ 2,000	地区大会分担金
例 会 費		952,000	950,275	1,725	
	食 事 ・ 茶 菓 子 代	700,000	741,945	△ 41,945	食事, お茶代
	事 務 費	50,000	13,730	36,270	文房具代
	会 場 費	52,000	58,600	△ 6,600	会場使用料
	職 員 手 当	150,000	136,000	14,000	職員手当
国際奉仕関係費		233,760	18,300	215,460	
	親 善 費	5,000	2,000	3,000	
	財 団 費	218,760	12,300	206,460	米山記念奨学金
	語 学 振 興 費	10,000	4,000	6,000	英語劇御礼
社会奉仕関係費		200,000	305,000	△ 105,000	
	奨 学 金	48,000	48,000	0	飯能高聖望学園
	教 養 費	12,000	0	12,000	
	育 成 費	60,000	13,000	47,000	飯高定時制, 青少年育成
	慈 善 費	50,000	241,000	△ 191,000	台風見舞金等
	青 少 年 費	30,000	3,000	27,000	BBS大会
職業奉仕関係費		20,000	10,000	10,000	
	事 業 後 援 費	10,000	0	10,000	
	振 興 奨 励 費	10,000	10,000	0	E T A
会務奉仕関係費		760,000	646,585	113,415	
	文 献 費	100,000	133,670	△ 33,670	ロータリーの友等
	プ ロ グ ラ ム 費	120,000	54,500	65,500	卓話御礼等
	出 席 奨 励 費	130,000	70,800	59,200	出席奨励バッチ等
	親 睦 費	300,000	156,775	143,225	ケーキ等
	広 情 報 費	5,000	2,365	2,635	国際ロータリー
	広 報 雑 誌 費	40,000	134,825	△ 94,825	月報, 会報等
	会 員 銜 衡 費	5,000	0	5,000	
	ロ ー タ リ ー 情 報 費	5,000	0	5,000	
	職 業 分 類 費	5,000	0	5,000	
	会 務 費	0	78,650	△ 78,650	記念品代
	国 体 関 係 費	50,000	15,000	35,000	特集広告
渉 外 費		30,000	56,640	△ 26,640	
	派 遣 費	20,000	7,200	12,800	会長幹事会会費
	交 際 費	10,000	49,440	△ 39,440	病気見舞等
備 品 費					
	什 器 備 品 費	20,000	21,000	△ 1,000	茶器等
会 議 費					
	会 議 費	10,000	10,105	△ 105	ガバナ会議等
子 備 費					
	子 備 雑 費	78,000	69,100	8,900	埼玉銀, 飯信新築祝
臨 時 費					
	臨 時 費	0	106,000		バナー代金
繰 越 金					(ニコニコボックスより)
	普 通 預 金	89,240	預金残高428,467 一般会計 83,803 登録料 229,844 ニコニコボックス 114,820		
合 計		2,562,000	2,820,372		

あとがき

歴代幹事が委員となり、飯能ロータリークラブ五周年誌の編集に当って約一ヶ年、創立当初の記録散逸と、慣れぬ仕事で思わぬ日時を要して、はたしてどれだけの出来ばえかと諸君のご批判を仰ぎたく思う。

刊行に当っていろいろとご協力下さった方々に、深く謝意を表します。

昭和45年3月

五周年誌編纂委員会

委員長 荒井 栄

委員 浅見滝治郎

” 吉島 力良

” 小川郁次郎

” 井上 太平
